

種別： 男子 大会名 平成18年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会  
第41回全日本高等学校男子ソフトボール選手権大会 試合番号 10

試合日：平成18年8月5日	第 1 日目	第 3 試合	1 回戦	大阪府寝屋川市	寝屋川公園第二野球場
開始時間	13時21分	終了時間	14時41分	中断時間	試合時間
(球 審)	相坂 績	(一塁塁審)	小柳 淑人	(二塁塁審)	東 誠
		(三塁塁審)	古藤 弘	(副 審)	志賀 茂彦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	安打	失策
岡山県立新見高等学校 (岡山)	0	0	0	0	3	0	0								3	5	0
鹿児島県立鹿屋農業高等学校 (鹿児島)	0	0	0	0	0	0	0								0	4	1

チーム名	投 手	捕 手
岡山県立新見高等学校 (岡山)	古賀 元気	赤木 悠生
鹿児島県立鹿屋農業高等学校 (鹿児島)	大山 雄三	迫田 良

チーム名	本 塁 打	三 塁 打	二 塁 打
岡山県立新見高等学校 (岡山)	西角 和馬	吉國 卓哉	
鹿児島県立鹿屋農業高等学校 (鹿児島)			大山 雄三

(戦評) **新見高校、西角の3点本塁打で投手戦を制し2回戦進出す！**  
 新見は4回、二死より吉國が右越三塁打で出塁したが無得点。しかし、5回に藤田・土井の連続ヒットの後、二死より西角の右中間フェンス越えホームランで一挙3点を入れ、勝ちを決め2回戦へと駒を進めた。  
 一方、鹿屋農業は古賀投手に6回まで4安打に抑えられていたが、7回裏二死から大山が二塁打で出塁し、盗塁で三塁まで進んだがホームを踏むことはできなかった。鹿屋農業もチームの特色どおり、バッテリーを中心とした全員ソフトの印象に残るチームであった。



公式記録員 田中 俊江  
 戦評記載者 北山潤一郎